

大会参加上の注意 No.2

～新型コロナウイルス感染防止のための行動規準～

(公社) 福岡県サッカー協会フットサル委員会

新型コロナウイルス感染を防ぐために、参加チームの感染対策責任者は、以下の事項をチーム内において周知徹底の上、大会に参加して下さい。

1 事前

- (1) チーム代表者をチームにおける感染対策責任者として位置づけ、選手・役員・応援者等の連絡先等を記載した「入館者名簿（一覧表）」作成してください。
- (2) チームの感染対策責任者は、主催者より配信された「健康チェックシート」を、登録された選手・役員等、当日の入館予定者に対して配布し、大会直近の1週間分の体温の記録をとること、並びに大会直近の2週間の行動履歴チェックリストに回答することの周知徹底を図ってください。

2 検温について

- (1) 会場着後は、受付にて、入館者全員の検温を行います。
- (2) 規定の体温を超える発熱が認められる人の入館も認められません(「大会参加上注意 No. 1」参照)
- (3) 所用で一時退館した後、再入場の際も検温を受けてください。

3 健康チェックシート・入館者名簿について

(1) 健康チェックシート

- 代表者が全員分とりまとめて、マッチコーディネーションミーティング(以下「MCM」)の席上で提出して下さい。
- 大会が2日間連続開催の場合、2日連続で参加の人は、2日目は提出の必要はありません。2日目のみの参加の場合は、2日目のMCMにて提出して下さい。
- 大会が2週以上に渡って開催され、期日が1週間空く場合は、その1週間分の体温の記録をとった健康チェックシートを新たに提出して下さい。

(2) 入館者名簿（一覧表）

- 大会期日毎に2部提出して下さい(2日間にわたる大会の場合、第1日目、2日目それぞれに提出する必要があります)。
- 入館者名簿は、受付にて提出して下さい。提出がないチーム・団体については、提出が完了するまで入館は認められません。

4 観客席の利用・動線について

- (1) 観客席の利用ができるのは、入館者名簿に記載された人のみとします。
- (2) 新型コロナウイルスの感染状況により、以下のように入館に関して制限を設ける場合があります。
 - ① 館内の「密状態」を回避するために、試合毎に「入館時刻」と「退館時刻」を定める場合があります。また、場合によっては「一時退館時刻」も定めます。大会毎の規定を順守してください。

② なお、新型コロナウイルス感染状況によっては、「無観客」にて開催する場合があります。

- (3) 観客席では、必ずマスク着用の上、密集・密接を避けて下さい。また、声を上げての応援は控えて下さい。鳴り物の使用も禁止します。
- (4) 客席で食事を摂る際は、対面での食事はしないで下さい。また、食事での会話は控えて下さい（「黙食」を励行して下さい）。また、食事後は、マスクを着用して下さい。
- (5) 会場内（屋内）での食事が禁止されている施設については、施設が定めた規則に従って下さい。
- (6) 観客席から退去する際は、チームで使用した区域内的の椅子等の除菌作業をお願いします。
- (7) 会場内の移動については、主催者が定めた動線に沿って移動して下さい。
- (8) 協会スタッフが会場内を巡回します。巡回スタッフからの指導・指示には必ず従って下さい。
- (9) 会場内の換気を目的として、空調の使用の有無にかかわらず窓や扉を開放しているところがあります。各自の判断で開放している窓・扉を閉めたりしないで下さい。

5 試合前

- (1) 試合前の用具チェックが完了した選手から順に、オフィシャル席前にて手指の消毒をして下さい（消毒用アルコールは主催者にて準備します）。
- (2) 試合前の集合写真の撮影をする場合は、選手（被写体）同士の密接を避け、十分な間隔をとってから行うようにして下さい。（試合後を含む）。
- (3) 円陣を組むことはしないでください。
- (4) 試合前のセレモニー（実施の場合）においては、相手チームの選手及び審判団との握手はしません。
- (5) 飲水用のボトル、タオル、ビブスは、選手固有のものを準備して下さい（共用は絶対にしないで下さい）。
- (6) マスクやボトルは他者の物と明確に識別できるようにして下さい。

6 試合進行時

- (1) 役員、ベンチに座る選手は、原則として常にマスクを着用してください（「あごマスク」はマスク着用とは認めません）。
- (2) ボトル・タオル等を他の選手と共用しないで下さい。
- (3) 交代でピッチに入る際に外したマスクは、選手固有のボックス等に入れて、他者の物と混同したりしないようにして下さい。ボックスについては、各自で準備下さい。
- (4) 交代時のビブスの受け渡しは行いません。ただし、競技者と交代要員を明確に識別するために、交代要員については、これまで通りビブスの着用をしてください。その際、感染防止の観点から、選手固有のビブスを大会終了まで着用してください。
参加チームにおいては、登録選手数分のビブスを携行して下さい。
- (5) チームベンチは、あらかじめ間隔を空けて設置しているので、その間隔を狭めたり、密接させたりしないでください。チーム用のベンチは、ベンチ登録人数の上限数分（選手14名・役員4名）設置します。各自、固有の椅子を試合終了まで使用して下さい。
- (6) ピッチ内でも咳エチケットを守ってください。
- (7) プレー以外の不要な接触を避けるようにしてください（得点後の喜び、交代時の握手等）。
- (8) 水・氷を溜めた1つのクーラーボックスやバケツにボトルやタオルをまとめてつけないようにしてください。飲料やタオル等の冷却が必要な場合は、必要な選手が自分固有のクーラーボックスを準備してください。

(10) 交代でピッチから去った後も、手指の消毒に努めて下さい。

7 大会期間中における発熱への対応

○大会期間中において急な発熱が見られた場合は、それ以降の試合への出場は見合わせていただくとともに、館外への移動をお願いします。また、必要に応じて、主催者から医療機関へ救急要請の連絡を入れます。

8 試合後

- (1) 試合後のチーム、審判員とのあいさつ、相手チームベンチへのあいさつは行いません。
- (2) 試合で使用した用具（ユニフォーム・タオル等）は、椅子・ベンチ等館内施設や床等に広げて乾かしたりしないようにしてください。

9 チームベンチ・テーブルの除菌について

- (1) 大会初日と2日目それぞれの第1試合開始前と最終試合終了後の除菌作業は大会役員にて実施します。
- (2) 第1ピリオド終了後ベンチを移動する前及び試合終了後については、チームにて除菌作業を行って下さい。

10 除菌用品について

- (1) 除菌に必要な用具については、主催者にて準備します（受付にて、ペーパータオル・除菌液・廃棄用の袋等除菌用品を収納したパックを渡します。当日の日程が終了するまでチームにて管理し、お帰りの際返却して下さい）。
- (2) 除菌に使用したペーパータオルについては、廃棄用の袋に入れて、チームで持ち帰り廃棄して下さい。

11 ごみ・使用後のマスク

- (1) 大会参加にあたって発生したごみは、責任を持って持ち帰って下さい。
- (2) 使用したマスクを館内に廃棄せず、必ずビニール袋等に入れて密封して持ち帰ってください。

12 事 後

○大会終了後7日が経過した時点で、本大会に関わった人（選手・役員・応援者）に、新型コロナウイルス感染者がいなかったかどうかに関する調査を目的としたメールを主催者より配信します。折り返しご回答ください。